

プラチナ大賞 越知風景スタンプ 優秀賞 「熱中塾」で作成

2019/11/22 高知新聞朝刊

【佐川】地域課題の解決を目的としたアイデア豊かな取り組みを表彰する「プラチナ大賞」の優秀賞を、一般社団法人「熱中学園」と高岡郡越知町など5市町村が連名で受賞した。地域をイメージした風景スタンプを作成する企画で獲得した。

プラチナ大賞は、全国の首長や経営者らでつくる「プラチナ構想ネットワーク」などが主催。今年は50団体から応募があり、5日に大賞2件と優秀賞11件が発表された。

熱中学園は、さまざまな分野で活躍する講師を招き、人材育成や地域づくりのヒントを学ぶ「熱中小学校」の運営を支援する組織。越知町では昨秋から「越知ぜよ！熱中塾」が行われている。

受賞企画は、郵便物に押す風景スタンプの図案に自治体HPなどにつながるQRコードを盛り込み、地域の魅力を内外に発信するもの。

越知町では、7月の授業で生徒32人がデザインに挑戦。67点の中から投票で、横倉山をのぞむ仁淀川でアユが元気よく跳ねる図案＝写真＝が選ばれた。スタンプは近く、越知郵便局に置かれるという。

同塾事務局の大鳥愛さん（29）は「県外の人に送る年賀状などに押してもらい、町に興味を持ってもらえたら」と話していた。（森田千尋）

* 熱中塾3期生募集

「越知ぜよ！熱中塾」は23日から始まる第3期の塾生を募集している。

授業料は12コマ1万2千円。23日までに特設サイトで申し込む。問い合わせは町企画課（0889・26・1164）へ。